

VIDEO VIEWER
GUARD STATION
操作説明書

はじめに

本製品は、IPカメラを遠隔で管理できるソフトウェアです。

ご使用の前に、この操作説明書をよくお読みいただき、本製品の性能を十分発揮していただくとともに、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

本製品の概要について

- ◎ ネットワークに接続されたパソコンにインストールすると、遠隔でカメラの映像が確認できます。
- ◎ 複数カメラの映像を録画、スナップショットを保存できます。
- ◎ ネットワーク上に接続されたIPカメラを検索できます。
- ◎ 背景にマップイメージを表示することで、フロアマップなどに合わせてIPカメラを配置できます。
- ◎ 本製品は、免許不要・資格不要です。

本書の表記について

本書は、次の規則にしたがって表記しています。

「 」：画面名などを「 」で囲んで表記します。

[]：タブ名、設定項目名などを[]で囲んで表記します。

〈 〉：画面に表示されるボタンなどを〈 〉で囲んで表記します。

本書中の画面は、OSのバージョンや設定によって、お使いになる端末と多少異なる場合があります。

本製品の仕様、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

登録商標/著作権

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

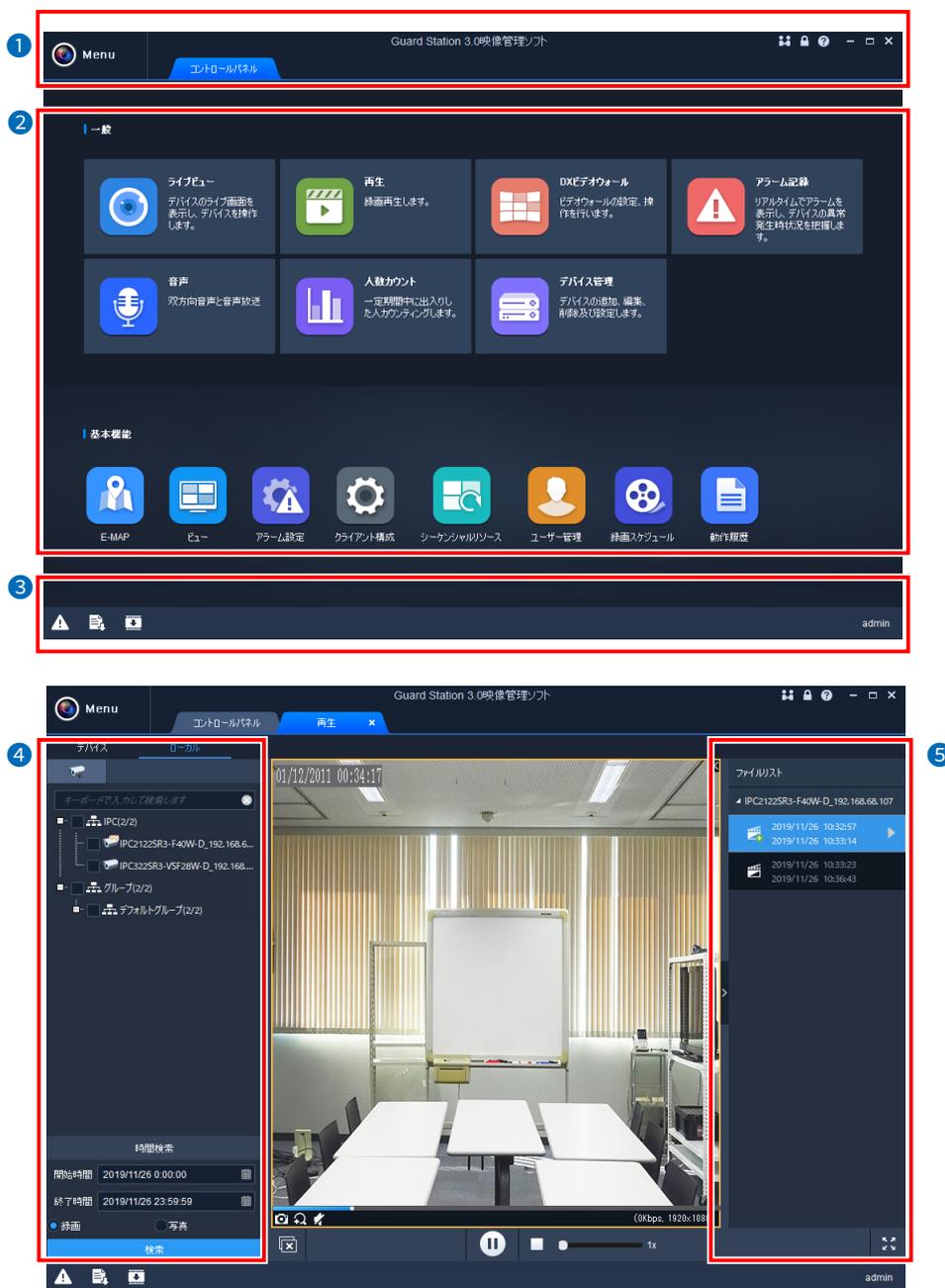
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

この章では、
画面の基本構成と機能について説明しています。

1.画面の構成	1-2
2.各設定ツールの機能比較.....	1-3
3.動作環境	1-3

1 ご使用になる前に

1.画面の構成



- ① **メニュー・タブ** メニュー、タブ、機能ボタンが配置されます。
- ② **アイテム** 各アイテムを自由に配置できます。
- ③ **管理** アラームの確認、IPカメラに挿入されているmicroSDカードから録画ダウンロードなどが配置されます。
- ④ **リソースパネル** サーバーやカメラなどのシステムリソースが表示されます。
- ⑤ **通知パネル** 録画の検索結果などが表示されます。

1 ご使用になる前に

2.各設定ツールの機能比較

◎VE-CAM10/VE-CAM10D

パソコンからIPカメラの自動録画、詳細な設定をする場合は、パソコンのWWWブラウザで設定します。
弊社ホームページに掲載の「VE-CAM10/VE-CAM10D 取扱説明書」をよくお読みいただき、手順にしたがって設定してください。

◎Guard Station(本書)

パソコンから複数台のIPカメラを管理できます。

◎ST-CAM10

Android端末、iOS端末から複数台のIPカメラを管理できます。
Android端末、iOS端末からIPカメラを閲覧できるST-CAM10(無償ダウンロード)があります。
弊社ホームページに掲載の「ST-CAM10 操作説明書」をよくお読みいただき、手順にしたがってインストールください。

※これらのソフトウェアは、機能の拡張や改良のため、ソフトウェアをバージョンアップすることがあります。
更新作業をする前に、弊社ホームページに記載の内容をご確認ください。

3.動作環境

(2020年3月現在)

◎対応OS

Windows 10 (32/64ビット)

Windows 8.1 (32/64ビット)

(Windows RTを除く)

※上記OSに対応しているパソコンのすべてを動作保証するものではありません。

◎スペック

Windows 10 (32ビット)/Windows 8.1 (32ビット)

CPU : Intel Pentium IV 3.0 GHz 以上

メモリー : 2GB以上

Windows 10 (64ビット)/Windows 8.1 (64ビット)

CPU : Intel Core i5 3.1 GHz 以上

メモリー : 4GB以上

この章では、
パソコンから映像を確認するための手順を説明しています。

1. Guard Stationをインストールする.....	2-2
2. Guard Stationを起動する	2-2
3. カメラを登録する.....	2-3
4. 映像を確認する	2-4
5. ローカル録画をする	2-5
6. ローカル録画を再生する	2-6
■ ライブビュー画面の場合	2-6
■ 再生画面の場合	2-7

2 導入ガイド

1. Guard Stationをインストールする

- 1 弊社ホームページよりダウンロードしたファイル(Guard Station)を解凍後、インストーラーの保存先フォルダーを開きます。
- 2 解凍して生成されたフォルダーに格納されている「Guard Station_Viewer.exe」(EXEファイル)をダブルクリックします。
※ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子(.exe)を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。
- 3 表示される画面の内容にしたがって、インストールします。
- 4 インストールが完了すると、デスクトップに「Guard Station」のショートカットアイコンが作成されます。

2. Guard Stationを起動する

- 1 [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「123456」(初期値)を入力し、〈ログイン〉をクリックします。
※画面上部から言語を切り替えることができます。



2 導入ガイド

3. カメラを登録する

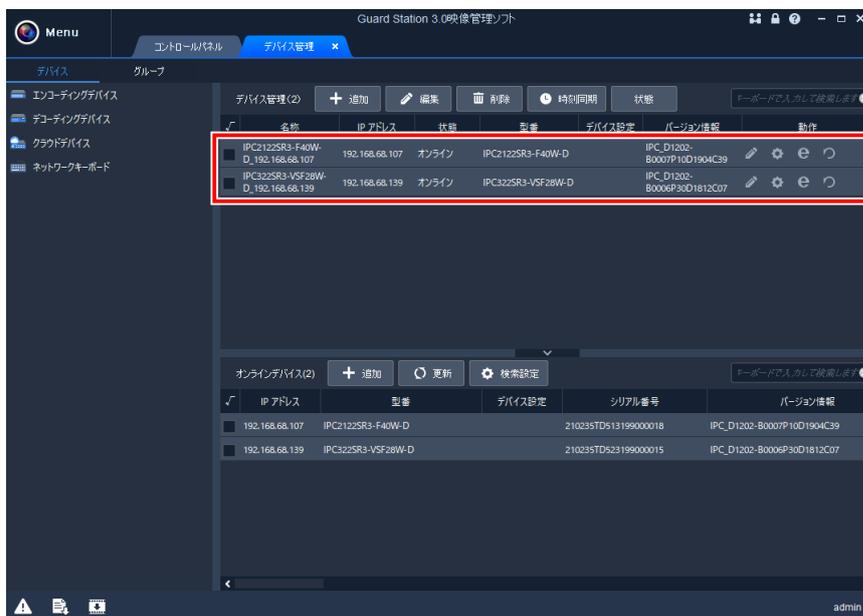
- 1 ログイン後、〈デバイス管理〉をクリックします。
「デバイス管理」画面が別のタブで表示されます。
※〈Menu〉からも〈デバイス管理〉表示できます。



- 2 オンラインデバイスに表示されているカメラを選択して〈追加〉をクリックします。
※同一ネットワーク上にカメラが接続されていない場合は、オンラインデバイスに表示されません。



- 3 デバイス管理に選択したカメラが登録されます。



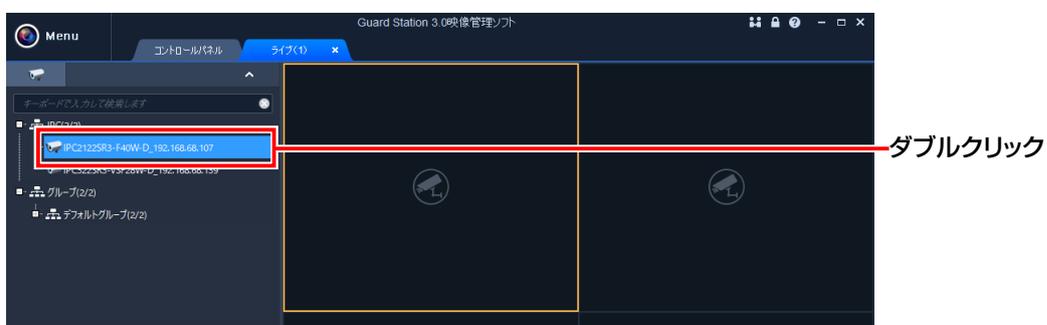
2 導入ガイド

4. 映像を確認する

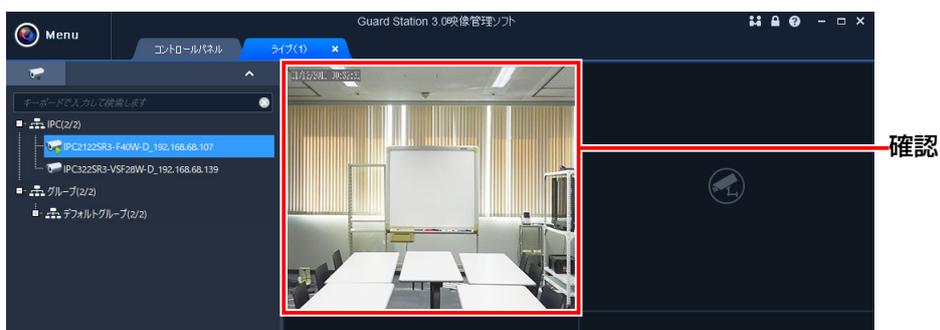
- 1 コントロールパネルから「ライブビュー」をクリックします。



- 2 映像を確認したいカメラをダブルクリックします。



- 3 選択したカメラの映像を確認します。



ご参考

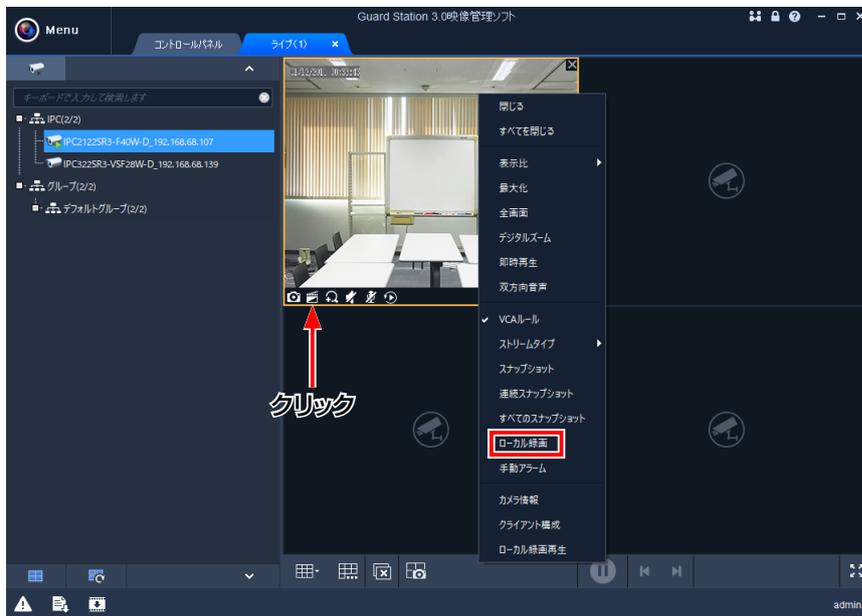
映像をドラッグ&ドロップすることで別のウィンドウで再生できます。



2 導入ガイド

5. ローカル録画をする

- 1 「ライブビュー」画面で録画したい画面のをクリックします。
※右クリック→ローカル録画でも録画を開始します。

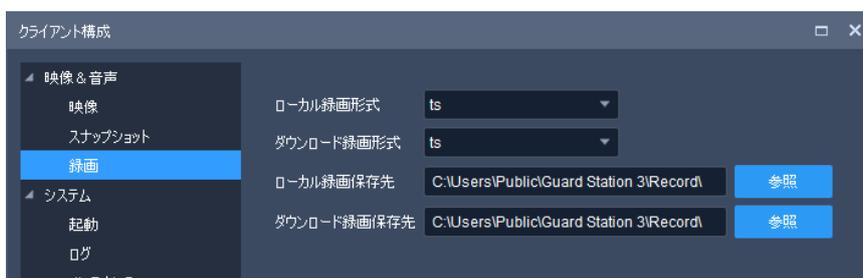


- 2 録画中は画面右上にを表示し、がに変わります。
※録画を停止するときは、をクリックします。



ご参考

コントロールパネルの「クライアント構成」からローカル録画の保存形式や保存先を変更することができます。

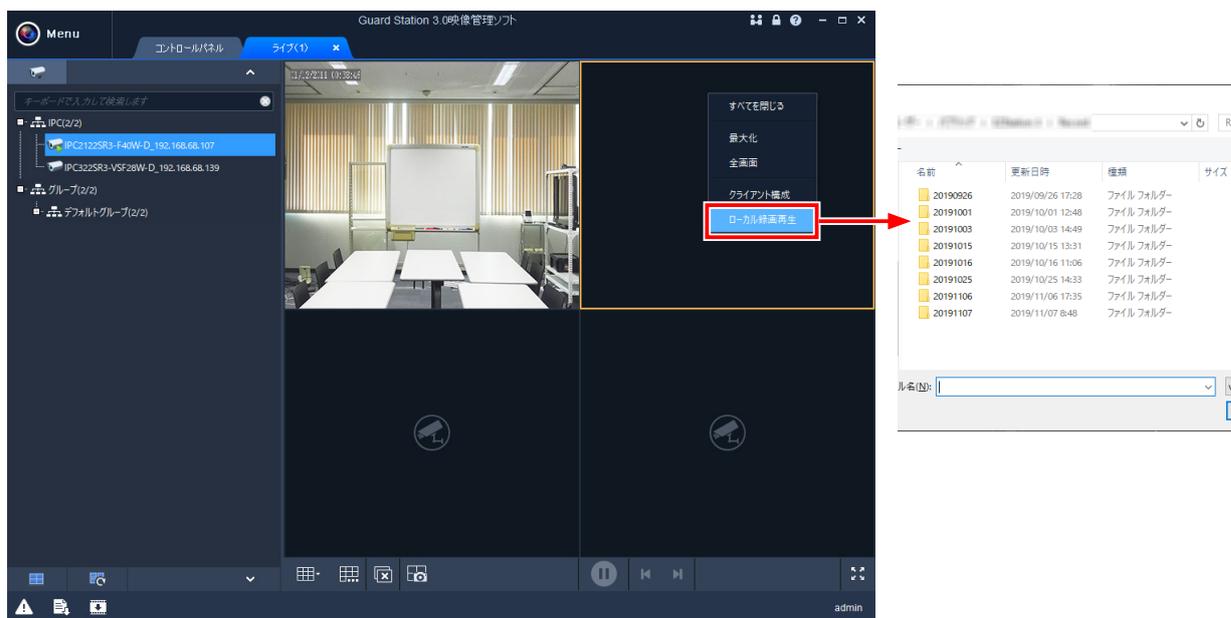


2 導入ガイド

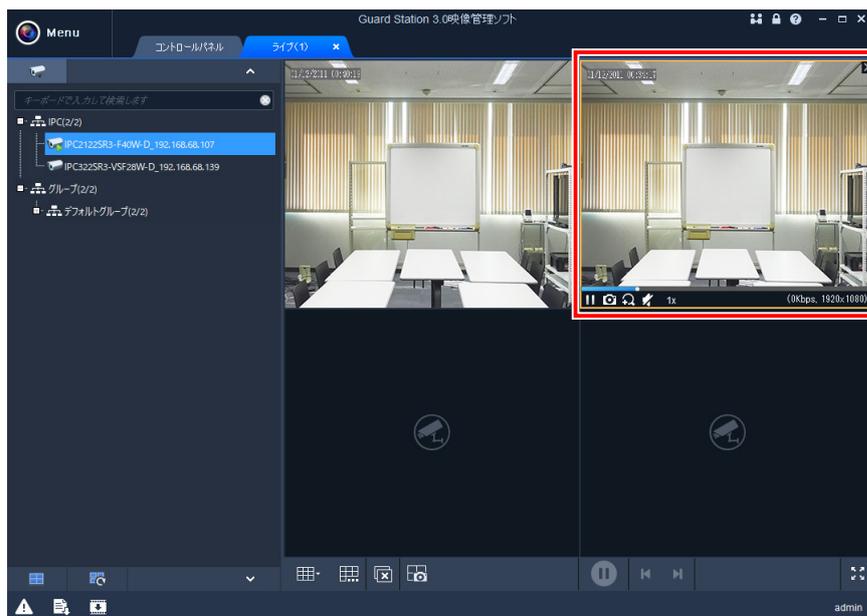
6. ローカル録画を再生する

■「ライブビュー」画面の場合

1 再生したい画面で右クリック→ローカル録画再生をクリックします。



2 再生したいファイルを選択すると、指定した画面でローカル録画が再生されます。
※ローカル録画を終了するときは、右クリック→閉じるの順でクリックします。



2 導入ガイド

6. ローカル録画を再生する

■「再生」画面の場合

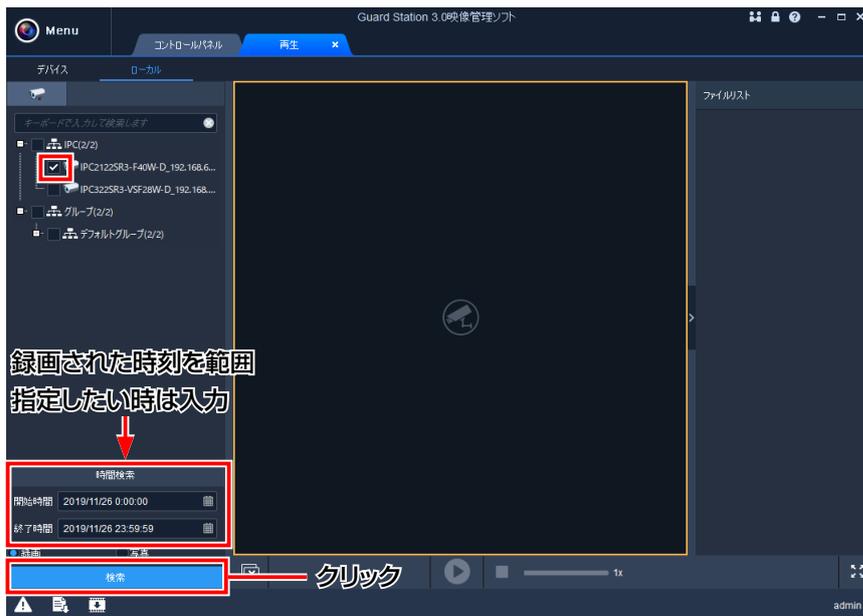
1 コントロールパネルから「再生」をクリックします。



2 「ローカル」をクリックします。



3 録画を再生したいカメラを選択し、「検索」をクリックします。



2 導入ガイド

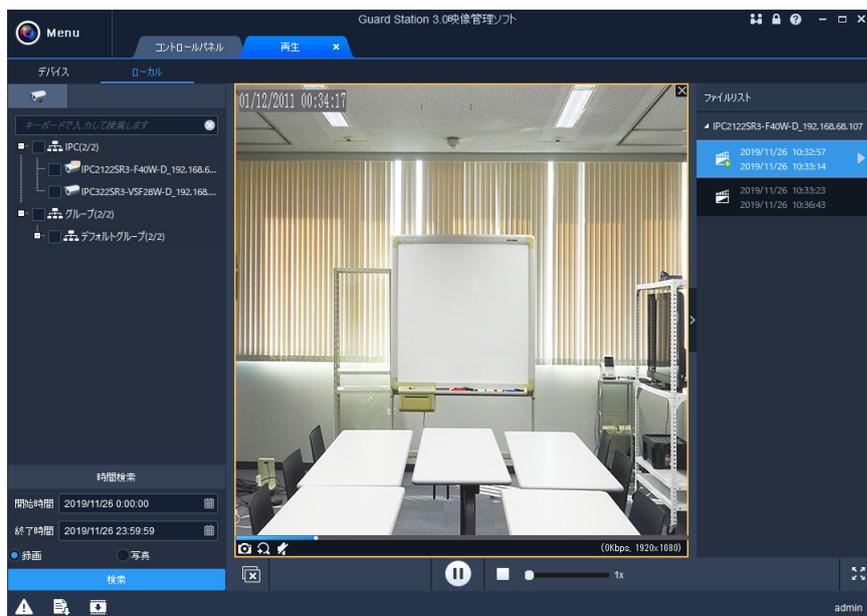
6. ローカル録画を再生する

■ 「再生」画面の場合

4 検索結果が画面右のファイルリストに表示されます。



5 表示されているファイルをダブルクリックすると、再生されます。



この章では、
パソコンから映像を確認するための手順を説明しています。

コントロールパネルの編集	3-2
ライブビューの拡大	3-3
ライブビューの画面分割	3-4
スナップショット	3-5
カメラの設定	3-6
■ イメージ	3-6
■ エンコーディング	3-7
■ OSD(オンスクリーンディスプレイ)	3-8
E-MAP	3-9
グループ管理	3-11
シーケンスビュー	3-12
動作履歴	3-14
アラーム記録	3-15
使用できない機能について	3-16

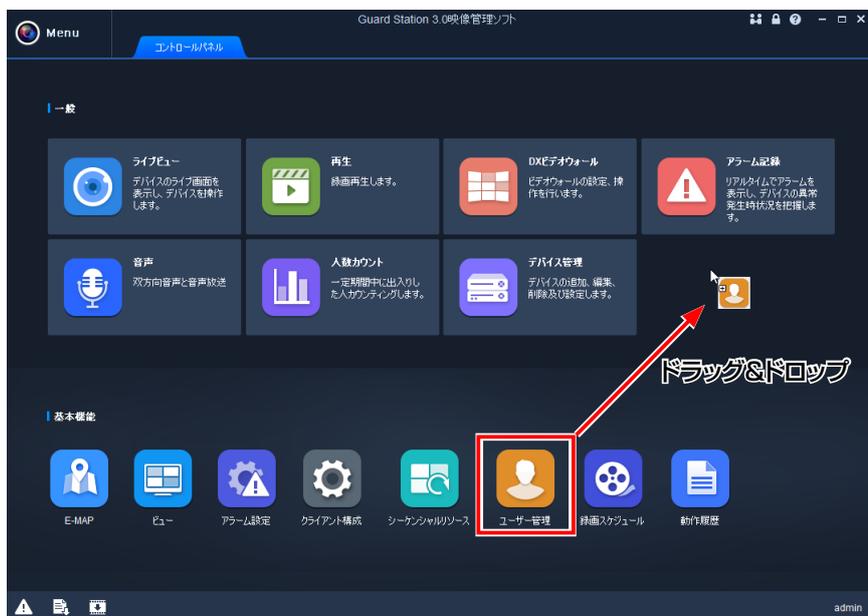
3 設定画面

コントロールパネルの編集

コントロールパネルの「一般」、「基本機能」は自由に編集できます。

※「一般」→「基本設定」に移動もできます。

※「一般」は最大8個設定できます。



3 設定画面

ライブビューの拡大

「ライブビュー」画面で拡大したい画面のをクリックしてマウスのホイールを回すと拡大/縮小できます。
※拡大を解除するときは、をクリックします。



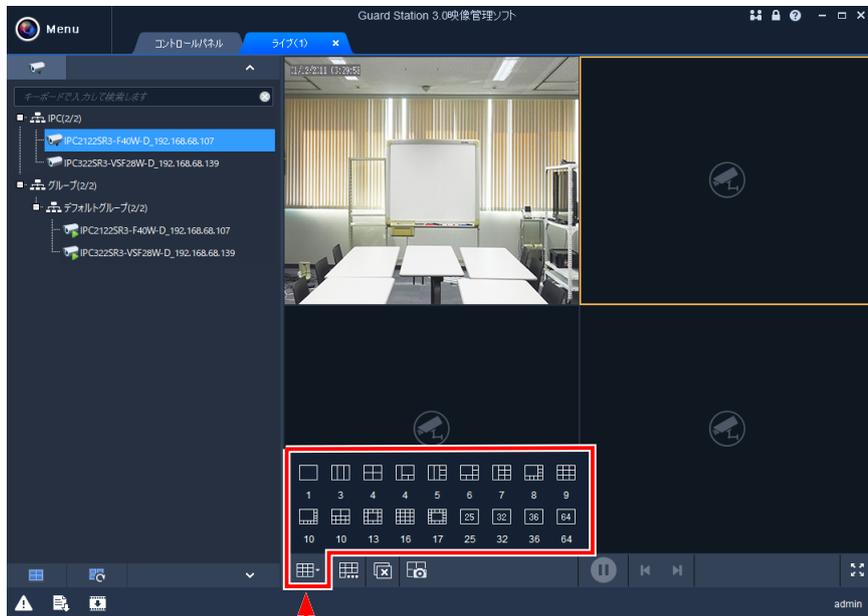
ドラッグで範囲を選択することで、指定した場所を拡大することもできます。



3 設定画面

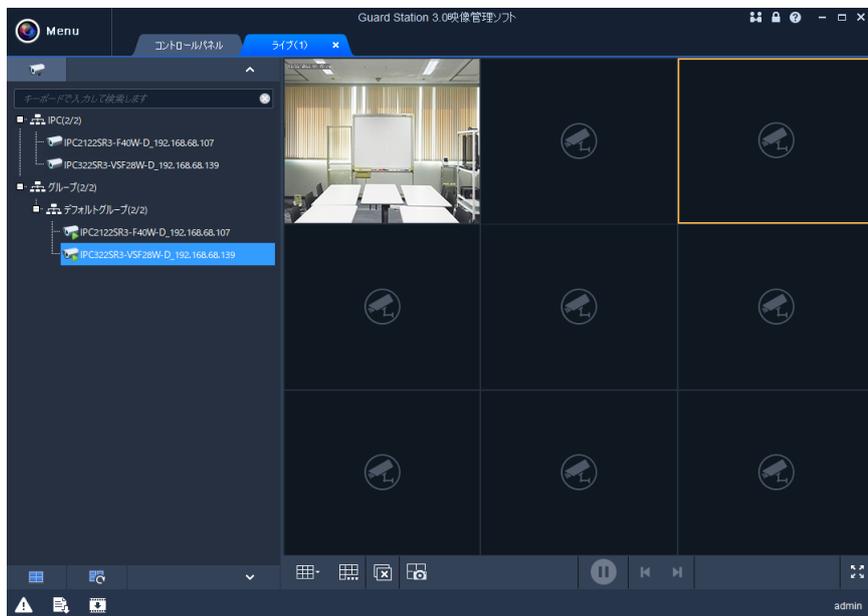
ライブビューの画面分割

ライブビューは必要に応じて、画面を分割表示できます。



クリック

例：9分割を選択した場合



3 設定画面

スナップショット

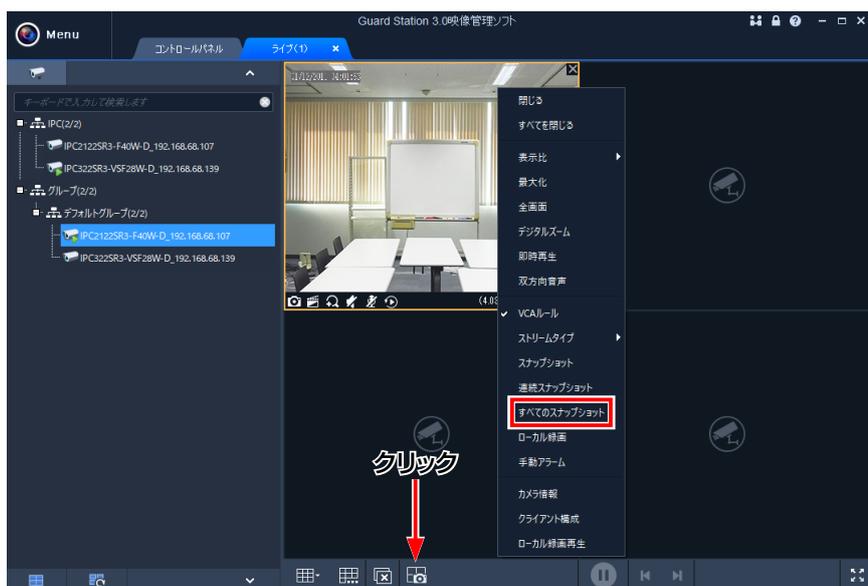
スナップショットしたい画面のをクリックします。

※右クリック→スナップショットでも撮影できます。



をクリックすると、表示されているすべての画面を撮影します。

※右クリック→すべてのスナップショットでも撮影できます。



ご参考

コントロールパネルの「クライアント構成」からスナップショットの保存形式や保存先を変更することができます。



3 設定画面

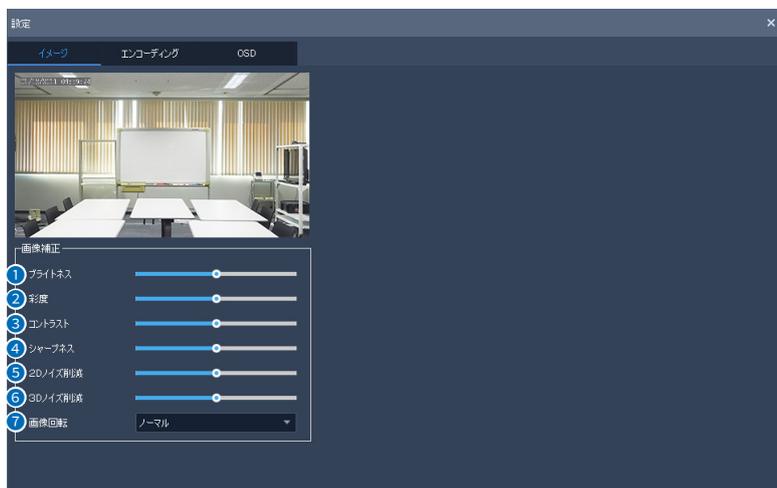
カメラの設定

一部の設定はIPカメラのWeb画面を開かずに本製品で設定できます。

※詳細設定については、IPカメラのWeb画面から設定できます。



■ イメージ



- 1 輝度** 画像の明るさを設定します。
- 2 彩度** 色に含まれる色相の量を設定します。
- 3 コントラスト** 最も白い部分と最も黒い部分の差異を設定します。
数値が大きいほど、差異を大きくします。
- 4 シャープネス** 輪郭の強弱を調整します。
- 5 2Dノイズ軽減** 画像のノイズを減らします。
この設定によって、画像がぼやける場合があります。
- 6 3Dノイズ軽減** 画像のノイズを減らします。
この設定によって、モーションブラー(または一部のアプリではゴースト)を引き起こす可能性があります。
- 7 画像回転** 画像の回転設定をします。

3 設定画面

カメラの設定

■ エンコーディング



- ① ビデオ圧縮 映像の圧縮方法を選択します。
- ② 解像度 映像の解像度が表示されます。
- ③ フレームレート(fps) 画像をエンコードするためのフレームレートを設定します。
- ④ ビットレート(Kbps) 映像のビットレートを設定します。
※ [ビデオ圧縮] (①) 欄を「MJPEG」に設定している場合は、設定できません。
- ⑤ ビットレートタイプ ビットレートで使用する種類を選択します。
※ [ビデオ圧縮] (①) 欄を「MJPEG」に設定している場合は、設定できません。
- ⑥ 画質 映像の画質を設定します。
- ⑦ Iフレーム間隔 Iフレームがエンコードされる間隔を設定します。
Iフレーム間隔を短くすると、画質は向上しますが、帯域幅を多く消費します。
※ [ビデオ圧縮] (①) 欄を「MJPEG」、[拡張エンコード] (⑩) 欄を「基本モード」、または「アドバンスモード」に設定している場合は、設定できません。
- ⑧ GOP MPEGビデオエンコーディングの画像グループが表示されます。
※ [拡張エンコード] (⑩) 欄を「オフ」に設定している場合のみ表示されます。
- ⑨ 平滑化 平滑化の範囲を設定します。
※ [ビデオ圧縮] (①) 欄を「MJPEG」、[拡張エンコード] (⑩) 欄を「基本モード」、または「アドバンスモード」に設定している場合は、設定できません。
- ⑩ 拡張エンコード ビットレートのエンコード設定をします。
※ [ビデオ圧縮] (①) 欄を「MJPEG」に設定している場合は、設定できません。

3 設定画面

カメラの設定

■ OSD(オンスクリーンディスプレイ)

ライブビュー画面上に表示する情報を設定します。

例：「エリア1」に「日付&時間」を設定する。

※画面の「エリア1」をドラッグ&ドロップすることでオーバーレイエリアを指定することもできます。



3 設定画面

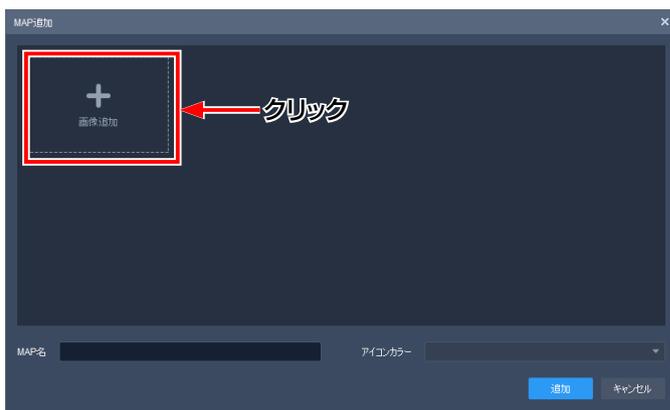
E-MAP

マップを使用して、どこにIPカメラを設置しているのかを把握することができます。

- 1 E-MAP画面で「MAP追加」をクリックします。



- 2 「画像追加」をクリックして、使用するマップを選択します。(拡張子：jpg、png、bmp)



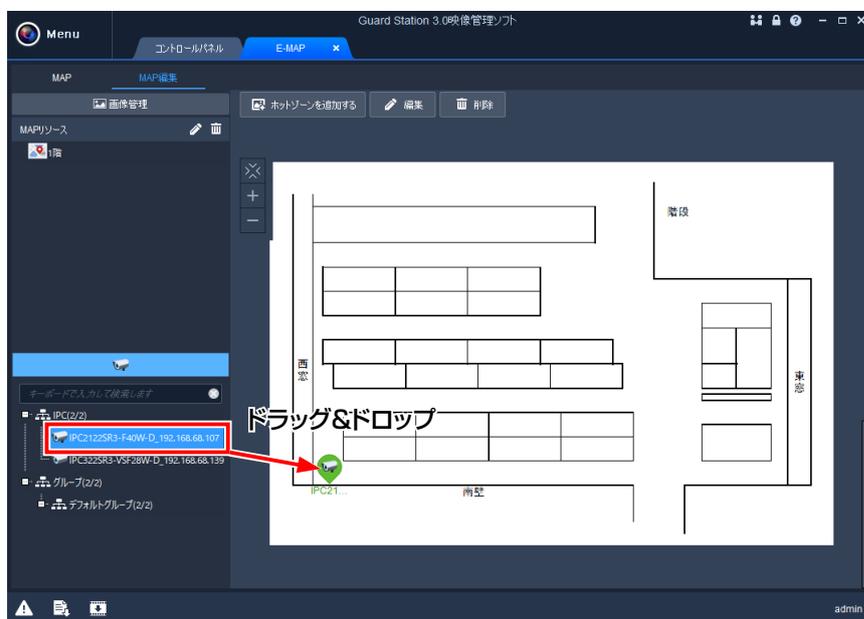
- 3 追加するマップを選択し、「MAP名」を入力して「追加」をクリックします。



3 設定画面

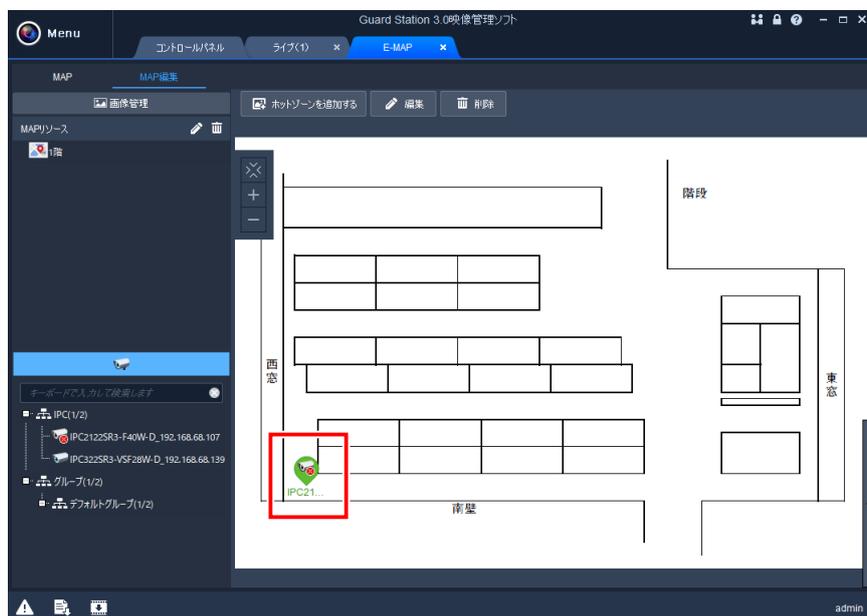
E-MAP

4 設置しているIPカメラをドラッグ&ドロップしてマップ上に配置します。



ご参考

IPカメラの接続が切れた場合は、カメラアイコンに「×」が表示されます。



3 設定画面

グループ管理

グループを作成して指定したIPカメラだけを管理することができます。

- 1 デバイス管理画面でグループを追加します。



- 2 グループ名称を入力し〈追加〉をクリックします。



- 3 追加するグループを選択し、〈カメラインポート〉をクリックします。



- 4 グループに追加したいIPカメラを選択して、〈選択〉をクリックします。
※〈すべてインポート〉をクリックすると、すべてのIPカメラを追加します。



ご参考

IPカメラの名称を変更する場合は、選択した状態で〈編集〉をクリックします。
グループからIPカメラを削除する場合は、選択した状態で〈削除〉をクリックします。



3 設定画面

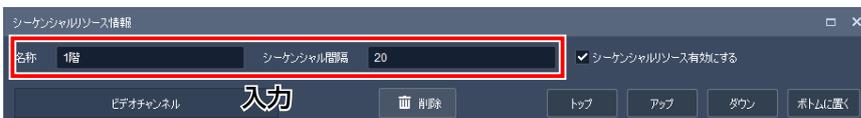
シーケンスビュー

グループに登録されているIPカメラからの映像を1つずつ再生します。

- 1 ライブビュー画面でシーケンシャルリソースを追加します。



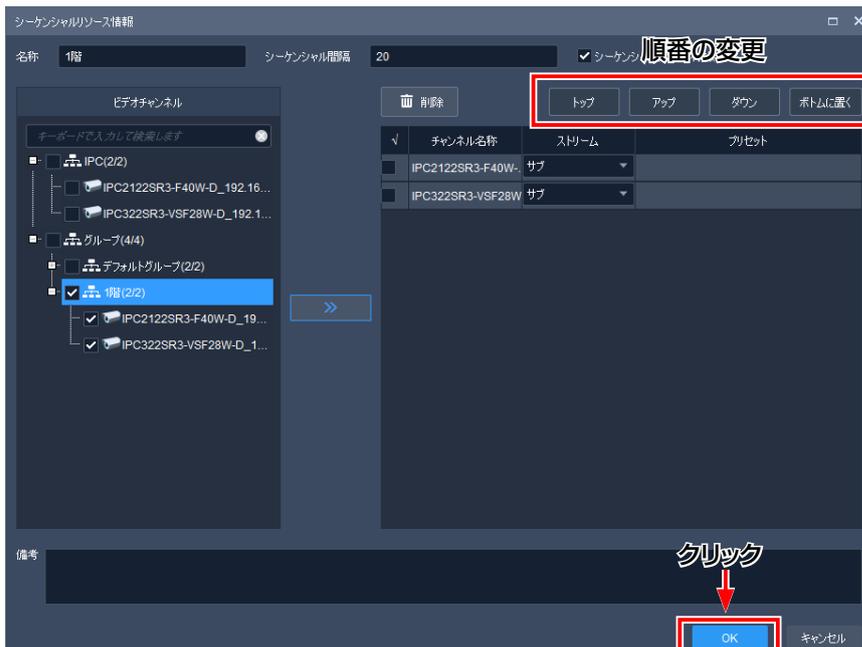
- 2 シーケンシャルリソース名称、シーケンシャル間隔を入力します。



- 3 追加するIPカメラを選択し、<>>をクリックします。



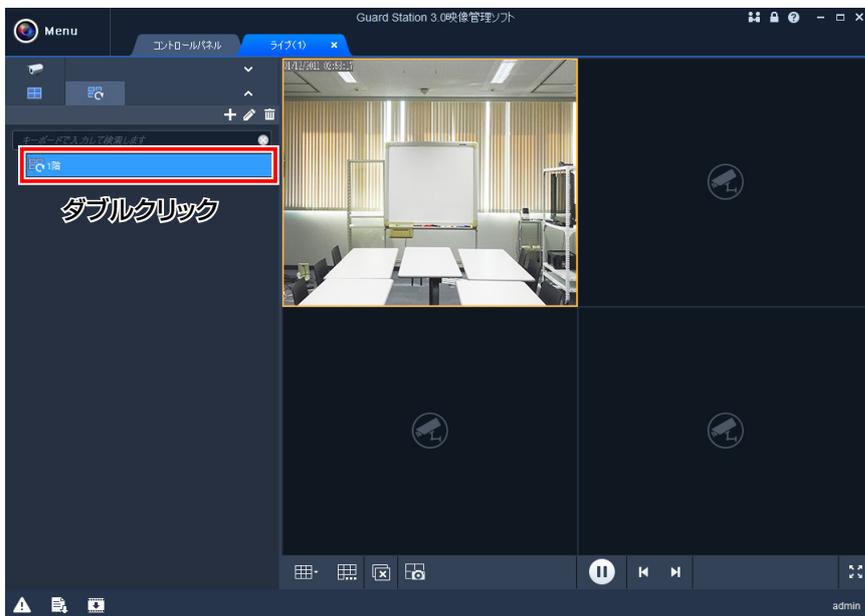
- 4 再生したい順番を変更して、<OK>をクリックします。



3 設定画面

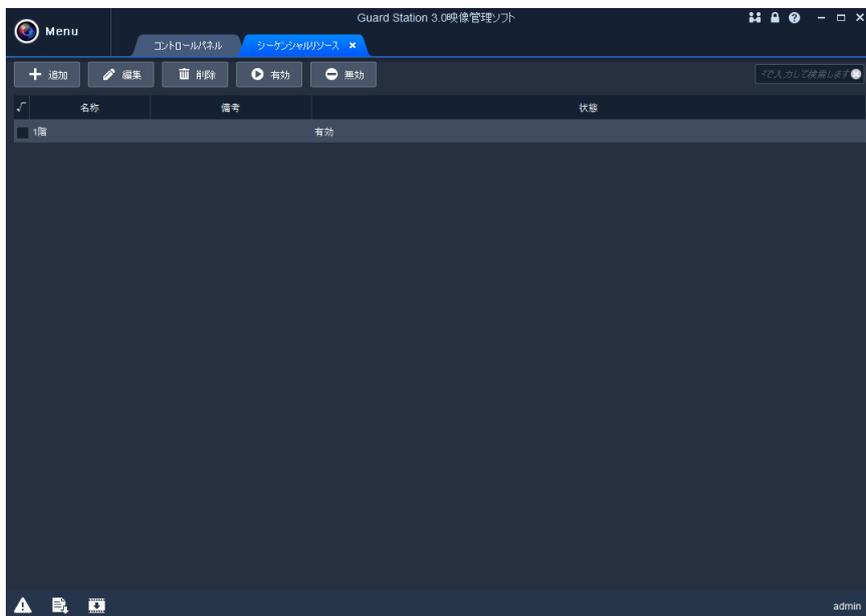
シーケンスビュー

- 5 登録したシーケンシャルリソースをダブルクリックします。
※シーケンシャル間隔で設定した時間ごとに再生が切り替わります。



ご参考

コントロールパネルのシーケンシャルリソースからもシーケンスビューを登録できます。



3 設定画面

動作履歴

検索条件を設定して、〈検索〉をクリックします。

※検索結果を選択した状態で〈詳細〉をクリックすると、詳細情報が表示されます。

※〈エクスポート〉をクリックすると、動作履歴をCSVファイルとして保存できます。

The screenshot shows the '動作履歴' (Action History) page in the Guard Station 3.0 management software. The search filters are highlighted with a red box, and the search button is also highlighted with a red box and a red arrow pointing to it with the text 'クリック' (Click).

ログ時間	ユーザー名	ログ説明
2019-11-29 10:16:04	admin	ユーザー admin ライブビュー停止、操作結果：成功
2019-11-29 10:16:04	admin	ユーザー admin ライブビュー停止、操作結果：成功
2019-11-29 10:16:03	admin	ユーザー admin ライブビュー停止、操作結果：成功
2019-11-29 10:16:03	admin	ユーザー admin ライブビュー停止、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:46	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC2122SR3-F40W-D_192.168.68.107)、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:46	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC2122SR3-F40W-D_192.168.68.107)、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:46	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC322SR3-VSF28W-D_192.168.68.139)、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:46	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC322SR3-VSF28W-D_192.168.68.139)、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:45	admin	ユーザー admin ライブビュー停止、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:30	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC322SR3-VSF28W-D_192.168.68.139)、操作結果：成功
2019-11-29 10:15:10	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC2122SR3-F40W-D_192.168.68.107)、操作結果：成功
2019-11-29 10:14:50	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC322SR3-VSF28W-D_192.168.68.139)、操作結果：成功
2019-11-29 10:14:30	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC2122SR3-F40W-D_192.168.68.107)、操作結果：成功
2019-11-29 10:14:10	admin	ユーザー admin ライブビュー起動(IPC322SR3-VSF28W-D_192.168.68.139)、操作結果：成功
2019-11-29 10:13:40	admin	ユーザー admin ライブビュー停止、操作結果：成功

3 設定画面

アラーム記録

カメラで発生したアラーム通知を確認することができます。

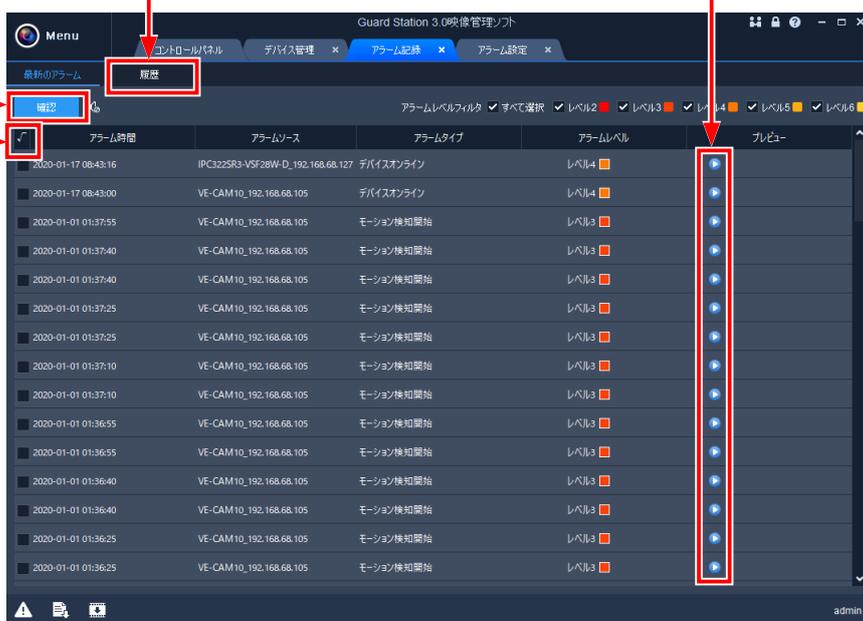
選択したアラームを既読に
します。

※既読になったアラームは
「履歴」で確認できます。

すべてのアラームを選択し
ます。

既読になったアラームを確
認することができます。

クリックしたカメラのライ
ブビューを確認できます。



3 設定画面

使用できない機能について

使用できない機能の一覧は下記をご覧ください。

(2020年3月現在)

- ◎DXビデオウォール画面
- ◎音声画面
- ◎人数カウント画面
- ◎録画スケジュール画面
- ◎即時再生機能(ライブ画面)
- ◎ミュート機能(ライブ画面)
- ◎双方向音声開始機能(ライブ画面)
- ◎デコーディングデバイス(デバイス管理画面)
- ◎クラウドデバイス(デバイス管理画面)
- ◎ネットワークキーボード(デバイス管理画面)
- ◎デバイスの録画再生(再生画面)

高品質がテーマです。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32